

未来へ語るう私たちの体験

なぎさ小学校 五年三組 前田 舞花

私は、人と防災センターに行きました。少し阪神淡路大震災のことは知っています。でも、

ただ今日、岸本さんの話を聞くと、びっくりすることや、知らないことが、たくさんありました。

得にびっくりしたことは、えんぴつが送られてくるえんぴつに、知らない人の名前が書

いてあると聞いたことです。人の名前が書いてあるえんぴつは、私だったら少しいやだなあと思うと思います。

でも、よく考えるとそれぐらい大変だったことだと感じました。

もう一つびっくりしたことは、助けられたほとんどの人が、近所の人に助けられたことです。

みんな知らない人でも、助け合ってみんなが協力していたことがすごいと思いました。

そういうことがあっても協力してのりこえてきたことがすごいと思いました。
水も食べ物もないとわたしだったら、たおれそうになると思います。
それを考えるとみんなすごいです。

もし、地震のとき生まれていたら、と考えるところ、ぞく。しとします。

家族とはなれたりいろいろなことを考えたりしてしまいます。

次に、地震がおこるとすると、どんなときどんなところで、おこるかわからないので、いつおこっても、大丈夫なようにひな場所を確かめたり、学校の訓練でまじめにして、これからそういうようにしていきたいと思いました。